

南信州における
民俗芸能継承のための取組方針
～南信州の貴重な資産を未来に継承するために～

平成 28 年 2 月

南信州民俗芸能継承推進協議会

目 次

はじめに	1
第1章 南信州の民俗芸能の現状	
1-1 南信州の民俗芸能に対する評価	2
1-2 南信州の民俗芸能の持つポテンシャル	4
1-3 継承の必要性和危機	6
1-4 継承の危機を回避するために	8
第2章 継承のために参考となる取組事例	
【子どもへの継承・伝承活動】	
2-1 大鹿歌舞伎	10
2-2 伊那の人形芝居 (今田人形・黒田人形・早稲田人形)	10
2-3 新野の盆踊り・雪祭りほか	11
2-4 長野県阿南高等学校郷土芸能同好会	12
【青壮年層による継承活動】	
2-5 遠山の霜月祭	13
2-6 横尾歌舞伎(静岡県浜松市)	13
【外部からの支援受入】	
2-7 天龍村の霜月神楽 (坂部の冬祭り・向方のお潔め祭り・大河内の池大神社例祭)	14
2-8 上村中郷の霜月祭	15
2-9 御園の花祭り(愛知県東栄町)	16

2-10	竹富島の種子取祭（沖縄県竹富町）	17
【継承のための組織の構築】		
2-11	壬生の花田植（広島県北広島町）	17
2-12	浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会（静岡県浜松市）	18
【事例研究の成果と課題】		
19		
第3章 民俗芸能を未来に継承するための取組の方向性		
3-1	取組の基本的考え方	20
3-2	方向性及び必要となる取組	21
【情報発信・継承意識の醸成】		
方向性 1	効果的・積極的な情報発信、啓発活動の展開	22
方向性 2	継承意識の醸成の場・発表機会等の提供	23
【人材の確保・育成】		
方向性 3	子どもの体験促進・体験機会の提供	25
方向性 4	青壮年層への働きかけ	26
方向性 5	次世代を担うリーダーの育成	27
【外部支援の受入】		
方向性 6	地区外人材の活用・受入れの促進	27
	(1) 新たな担い手の掘り起こし	28
	(2) 外部支援体制の構築	29
	(3) 地区外支援者の滞在環境の整備	30
方向性 7	企業等による協力体制の構築	31
【その他】		
方向性 8	記録の保存	33
方向性 9	さらに検討すべき事項	34

第4章 推進組織の役割とあり方

- 4-1 協議会活動における委員会及び各地区推進組織の役割…………… 37
- 4-2 継続した取組の必要性和将来的な推進組織のあり方…………… 39

第5章 継承することの意義と今後の活用

- 5-1 民俗芸能継承が担う役割…………… 40
- 5-2 リニア時代への有効活用とその課題…………… 40
- 終わりに…………… 41

巻末資料

- 南信州民俗芸能継承推進協議会設立趣旨…………… 44
- 同 規約…………… 45
- 同 会員・アドバイザー一覧…………… 48
- 民俗芸能継承推進委員会委員一覧…………… 49
- 南信州民俗芸能継承推進協議会・同民俗芸能継承推進委員会
平成27年度活動経過…………… 50